

函館山の麓、西部地区がらまちづくりと一緒に！

はこまち通信 クーポラ

2022.1

vol. **59**



本年もどうぞよろしく
お願いします



2021年10月3日(日) 第17回NPOまつりZoom交流会①

(左) 大泉 潤さん 函館市保健福祉部 部長 (右) 丸藤 競 函館市地域交流まちづくりセンター センター長

Contents

■ 特集 **NPOまつり報告会**

...P2

■ 一歩ふみだしました！

**函館・道南の市民活動団体
トピックス**

...P5

■ クーポラ便り **まちせんカフェ&オンライン
参加募集中**

■ 配布先／問い合わせ先

...P6

■ INFO & TOPICS

...P7

■ センター長 丸藤の

『今伝えたいこと』...P8

11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

- まちづくりセンターで行われている講座案内や市民活動団体などの詳細は、ブログやホームページをご覧ください。
- まちづくり、市民活動、各種助成金、移住・定住に関する問い合わせなど、お気軽にご相談ください。

発行／函館市地域交流まちづくりセンター

<https://hakomachi.com>



一歩ふみだそう!

第17回 NPOまつり報告会



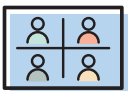
NPOまつりは函館・道南のNPO・市民活動団体のみなさんの交流の場、活動PRの場として、毎年7月の最終日曜、まちづくりセンター全館を貸し切って開催してきました。

2020年は中止せざるを得ませんでしたが、2021年はオンラインを活用して開催いたしました。いつの日かまたみなさんと対面で交流できることを楽しみにしながら「今できること」をひとつずつ取り組んでいきます。

(2021年12月10日)



Zoom交流会① (2021.10.3) 感染症対策を入念に行って開催しました



ズーム Zoom交流会

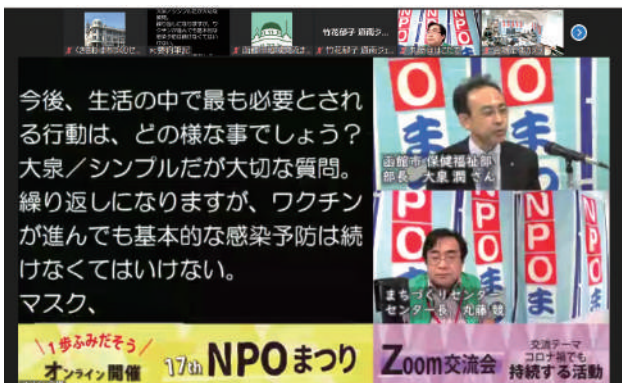
2020年にNPO・市民活動団体向けに実施した緊急アンケートの回答結果をもとに、みなさんのこれからの活動に役立つテーマで開催しました。自宅や市民活動団体の事務所からオンラインでご参加いただけるよう、オンラインアプリZoomを使いました(全3回)。

10月3日(日)

函館市保健福祉部 部長
大泉 潤 氏



コロナ禍でも持続する活動



11月7日(日)

ワークショップデザイン describe with 代表
高橋 優介 氏



若者をまきこむ



要約筆記で音声の“見える化”

耳の聞こえに不自由がある方にも参加いただけるよう、パソコン要約筆記サークル「つばさ」のみなさんと、函館中途失聴者・難聴者協会のみなさんにご協力いただきました。(P5参照)



12月5日(日)



フリートーク!

ブレイクアウトルーム機能を使いグループに分かれて団体同士の交流を図りました。

- 【主な話題】◆自己紹介
- ◆団体活動のPR・紹介
 - ◆これまでとこれから
 - ◆困りごとなどの共有
 - ◆コロナ禍での活動のヒントを共有



参加者全員で記念撮影

■交流会に参加いただいた方のアンケートより (Zoom交流会より／一部抜粋)



従来のNPOまつりでは、自分の団体ブースにかかりきりになりがちでした。今回、初めて他団体の方とお話できたのがよかった。

少人数に分かれてお話ししたので、発言機会が多くて良かった。ファシリテーターのおかげでスムーズに進行していただき、安心できた。



NPOまつり開催に向けて Zoom^{ズーム}練習会を開催しました!

Zoomの操作に慣れてもらおうと、NPO・市民活動団体を対象に、練習会を開催しました。

デスクトップパソコンを使用の団体には、スタッフが事務所に訪問して「出張練習会」を実施しました。

「個別練習会」では、まちセン会場にノートパソコンやタブレットを持参していただき、まちセンスタッフがサポートしました。

実際の交流会を想定した「全体練習会」では、画面共有を使って団体のPR タイムを設けました。マイクのミュート、チャット入力など、実際のZoomの操作を覚えながら、参加団体と交流を図っていただきました。

終了後、参加団体のみなさんが互いの事務所を訪問しあつたりと、新たな繋がりが生まれたことは大きな収穫でした。



個別練習会・出張練習会の様子



全体練習会の様子



今年初



PR動画制作

函館・道南のNPO・市民活動団体が自分たちの活動をPR!
団体の名刺がわりにPR動画を制作!

YouTube



函館市地域交流まちづくりセンター公式YouTubeチャンネルにて公開中! ▶▶

参加団体 (順不同 / 敬称略)



函館地区保護司会
南支部



NPO「箱館写真」の会



NPO法人
北海道坂本龍馬記念館
実行委員会



日本将棋連盟
函館将棋倶楽部支部



朝鮮女性と連帯する
函館の会(トンムの会)

こんなとき
お問い合わせ

- *私と一緒にアクションしたい!
- *物資や資金面で団体の活動をサポートしたい!
- *自分が(家族・友人知人が)困っているので連絡を取りたい!



NPO法人
ナルク函館はまなす



道南模型寄合
どーなんよ



NPO法人
ウィメンズネット函館



函館人権擁護委員協議会



函館中途失聴者・
難聴者協会



総合型地域スポーツクラブ
Bay Walk Community
はこだて



函館市女性会議



NPO法人
NPOサポートはこだて

Webポスター展

同時開催

団体の活動をポスターでPR!
「NPOまつり 函館」で検索 ▶



主催:NPOまつり実行委員会

各種お問い合わせ 函館市地域交流まちづくりセンター内 ☎0138-22-9700 FAX0138-22-9800



Hakodate Community Design Center vol.59 2022年1月

2022年はYouTubeチャンネルからさまざまな情報を発信します。



函館・道南の市民活動団体トピックス

私もやってみたい！
一緒に応援しませんか？

函館・道南で活動する市民活動団体の最新情報をお届けします。広報誌クーポラ掲載希望の団体も随時募集中！まちづくりや市民活動に興味をお持ちの方はまちセンまで。もしくは直接、それぞれの市民活動団体までお問い合わせを。

- ✿ 団体の会員になって共に活動したい方
- ✿ ボランティア活動に興味がある学生の方や一般の方
- ✿ 団体の活動を物資や資金面で支援したい方
- ✿ 市民活動団体と協働で取り組みたい方
- ✿ 地域を支える人を取材したい学生・メディアの方

一般社団法人ワールズ・ミート・ジャパン

オンラインで「世界」に出会う

オンラインイベント「芸術祭ショー」を開催しました。仮想空間に元町公園などの会場を複数設置して、ライブパフォーマンスなどを実施。その様子をYouTube Liveで配信しました。

古典音楽や最新のVRライブイベントを通して「世界」をつなぎました▶
(主催者 一般社団法人ワールズ・ミート・ジャパン 提供)



▲団体HPはこちら

函館市女性会議

防災イベント開催！

「誰ひとり取り残さない防災」をテーマに「はこだて防災マルシェ2021」を開催しました。まちづくりセンターを会場に、ダンボールベッドの展示や簡易トイレ体験、ワークショップ等を実施しました。

会場では感染症対策を徹底し、講演会はZoomでも配信しました▶



▲団体FBページはこちら

函館中途失聴者・難聴者協会

字幕付きのZoomにチャレンジ！

会員が「NPOまつり(P2・P3参照)」にスムーズに参加できるよう、Zoomの一面面に「字幕」を表示させて配信しました。パソコン要約筆記によるリアルタイム通訳で、会員は他の参加者と交流を図りました。

パソコン要約筆記サークル「つばさ」も協力しました▶



▲団体HPはこちら

制限がある今だからこそ、地域にはNPO・市民活動団体の活動が必要です。



最大限の対策を行って

緊急時には柔軟に判断して

活動を止めない



市民活動団体のみなさん！

函館道南のNPO・市民活動をサポートする地域交流まちづくりセンターにご相談ください

北海道の市民活動の継続に向けて

北海道内中間支援組織「コロナアクション」
2021年8月11日付の関連ページはこちら▶



新型コロナウイルス感染症対策活動団体
支援協議会

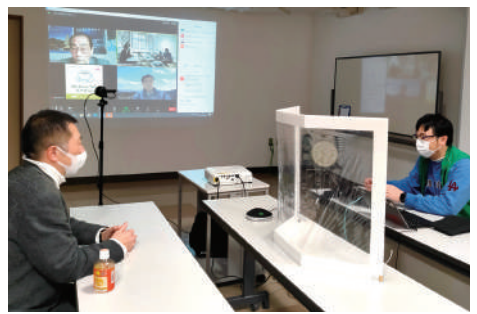
こちら▶

<https://covid-19.npoproject.hokkaido.jp/>



クーポラ 便り **聞いてみよう! 「移住サポートセンター」** より

オンラインで 悩みを共有! **まちセンカフェ&オンライン** **好評につき毎月開催!!**




移住サポートセンターでは、市民と移住者の集いの場「まちセン茶論(サロン)」を月に一度、定期的で開催しております。
 移住サポートセンター(まちづくりセンター)が移住メルマガ登録のみなさんに向けて2020年夏に実施したアンケートより

8月より、全国各地からZoomでご参加いただける体制を整え「まちセンカフェ&オンライン」にパワーアップ! 函館に移住した方と移住を検討中の方が『函館移住』をキーワードに月に一度、交流を図る場が生まれました。

- 平日開催のまちセン茶論(サロン)に参加することが難しい
- 土日祝日なら参加できそう

この声に応じて、2021年5月より、土日祝日に開催する新たな集いの場「まちセンカフェ」をスタートしました。

函館に移住した方は、新たな仲間づくりの場として、ときには移住の先輩として体験談を…
 移住を検討中の方は、情報収集の場としてお気軽にご参加ください!
 まちセンカフェ&オンラインへのお申し込みは、お気軽に移住サポートセンターまで。

移住サポートセンター
 (函館市地域交流まちづくりセンター内) ▶ 

配布先・問い合わせ先

『はこまち通信クーポラ』2022年1月 vol.59

- 発行/ 函館市地域交流まちづくりセンター
- 住所/ 〒040-0053 北海道函館市末広町4-19
- TEL/ 0138-22-9700
- FAX/ 0138-22-9800
- 開館/ 9:00~21:00
- 休館日/ 12月30日~1月3日
- 臨時休館日/ 3月28日

<https://hakomachi.com> 

このほか器材点検のため月1回程度、臨時休館する場合があります。詳しくはセンター内やWebでお知らせしています。

建物裏手に駐車場あり。2時間まで無料。

指定管理者/ NPOサポートはこだてグループ (2007年4月~)

『はこまち通信クーポラ』編集室だより

第17回NPOまつりは、みなさまのご協力によりオンラインで初めて開催できました。今年も市民活動団体のみなさまが飛躍の一年になるようサポートしていきますので、まちづくりセンタースタッフへお声がけください。(編集長/ 谷口 真貴)

- 主な配布先(敬称略)
 函館市役所1F/ 亀田支所/ 湯川支所/ 銭亀沢支所/ 戸井支所/ 恵山支所/ 榎法華支所/ 南茅部支所/ 函館市中央図書館/ 渡島総合振興局/ 函館市企業局アクロス十字街/ 総合保健センター/ 函館市民会館/ 函館アリーナ/ 函館市女性センター/ 函館市青年センター/ 函館市公民館/ 函館コミュニティプラザGスクエア/ 函館市青少年研修センターふるる函館/ 中島れんばいふれあいセンター/ 函館市総合福祉センターあいよる21/ 函館市勤労者総合福祉センターサン・リフレ函館/ 亀田交流プラザ/ どさんこ交流テラス(東京 有楽町)
 取材に協力くださったみなさま、施設等

『はこまち通信クーポラ』に関するご意見、ご感想をお寄せください。HPにメールフォームがございます。
 次号は3月31日発行予定です(年4回)



※月に一度平日開催

サロン
市民と移住者の集い まちセン茶論

参加者同士が顔見知りになり、交流を図る場としてお気軽にご利用ください。はこだて暮らしコンシェルジュ谷口がみなさんのご相談に応じます。
10:30～11:30 (午前の部) と
13:30～14:30 (午後の部) の
どちらかをお選びください。参加費無料です。

【今後の予定】 1月11日 (火)
2月 8日 (火)
3月 8日 (火)



▲感染症対策をとりながら開催しています

毎月のお楽しみ
まちセン茶論
場所 函館市地域交流まちづくりセンター
函館市末広町 4-19
函館のこと・日々の暮らしで感じていることなど
ざっばらに話しましょう。聞きましょうという集まりです
新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、
新しい生活様式を取り入れて開催します。
ご協力よろしくお願いします。
〒0138-22-9700
(函館市地域交流まちづくりセンター内)

2021.10.20 (水) まちづくりひろば2021
10.21 (木) 4講座開催

まちづくり・SDGs (エスディーゼーズ) ・防災等をテーマに、カードゲームやボードゲームで楽しみながら学べる4講座を開催。幅広い世代の方にご参加いただきました。



詳細はこちら▶



2021.9.18 (土) SDGs vol.3 『未来のつくりかた
9.19 (日) ~ささやかだけれど、できること~』

北海道国際交流センター (HIF) 主催の『SDGs~誰ひとり取り残さない、ライフスタイルの提案~』に、3年連続で参加しました。函館蔦屋書店にご来場のみなさんに、未来のために「ささやかだけれど、できること」を考えてもらいました。



詳細はこちら▶



2021.8.17 (火) 生理用品プロジェクト
より継続中

まちづくりセンター3階『市民活動支援フロア』にあります
*女子トイレ個室 (2室) *だれでもトイレ の3ヶ所に、生理用品を設置しました。

『生理用品無料配布プロジェクト (一般社団法人JOY)』より提供いただいております。必要とする方へ届きますよう、みなさんのご理解、ご協力をお願いします。



詳細はこちら▶





あけましておめでとうございます



今年も、恒例の函館市地域交流まちづくりセンター2022年の「めあて」と「合言葉」の発表です。

「めあて」は

『打席に立ち続ける』です。

仕事や活動にはスキルとセンスが必要です。知識や技能といったスキルは学ぶことで高められますが、センスは自分の中から湧き上がってくるものなので、様々な経験を積み重ね(打席に立ち続ける)ことでしか磨けません。打席数(経験)を増やし、安打数(成果)を積み重ねていくことで、センスに磨きをかけていきます。

三振もあればホームランも。まずはどんな形であれ、打席に立てる人になっていきます。

「合言葉」は

『上きげん(上機嫌)』です。

地域の方も、利用者の皆様も、周りの方も、スタッフも、もちろん自分自身もいつも上機嫌でいられるよう、体も心も充実させていきます。機嫌よく対話できるような雰囲気づくりを合言葉に、より居心地の良い施設を目指し上機嫌を広めます。

センスを磨き機嫌よく活動していくことで「こんな風に成長しました」という姿を、各スタッフがお見せできるよう頑張ります。



1F 福祉の店 どんぐり 2号店

- 営業時間 / 10:00~15:00
- 定休日 / 土日祝日・施設休館日
- 授産製品を扱っています。

函館みやげにオススメのクッキーをはじめ、布バッグや布ぞうりなどのハンドメイド雑貨も豊富です。

👉【オススメ】土偶ッキー 800円(2枚×6袋入 税込)
北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録で土偶ッキーも大人気です。



1F 喫茶コーナー Cafe DripDrop

- 営業時間 / 10:00~17:00 (変更の場合あり)
- 定休日 / 水曜日・施設休館日
- 自家焙煎、ハンドドリップのコーヒーで一息つきませんか?
- 営業時間など最新情報は
お店のSNSをご覧ください▶



👉【オススメ】カフェ・オレ 450円(税込)
濃いめのコーヒーに泡だてたミルクを注いだ
口当たりなめらかなオレです。



【喫茶・ショップお問合せ先】 電話 0138-22-9700 函館市地域交流まちづくりセンター

